

(公財)青山音楽財団助成公演

Salon de Sasanoha

Vol.2

雅

表裏一体の美と醜

Violin
Kazuhiro Takagi



Viola
Yuko Tanaka



Cello
Sari Nakajima



Piano
Saeko Miyasho



サン=サーンス / ピアノ四重奏曲 第2番 作品41
Saint-Saëns, Camille / Piano Quartet, Op.41

ルクー / ピアノ四重奏曲 (未完)
Lekeu, Guillaume / Quatuor avec piano (inachevé)

エネスク / オーバード(朝の歌)
Enescu, George / Aubade in C Major

フォーレ / ピアノ四重奏曲 第2番 作品45 ト短調
Faure, Gabriel / Piano Quartet No.2 g-moll Op.45

2021.1.17 (日) 14:00開演 / 13:30開場

Barocksaal
青山音楽記念館

青山音楽記念館 バロックザール

京都府京都市西京区松尾大和町9-1
阪急嵐山線「上桂駅」から徒歩5分

全席自由

一般 3,500円 [ササノハ会員 3,000円] ※当日各500円アップ
※未就学児の入場はご遠慮ください

お問い合わせ

高木和弘オフィシャルファンクラブ「倶楽部ササノハ」
090-3189-0119 / takagi.violin.sasanoha@gmail.com

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:189398)
<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2028990>



ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

後援 高木和弘オフィシャルファンクラブ 倶楽部ササノハ

PERFORMERS

Violin



高木 和弘 / Kazuhiro Takagi

6歳よりバイオリンを始め、国内外で数々のコンクールに優勝及び入賞を果たす。主な賞歴としては1997年度ブリュッセルで行われたエリザベト王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーヴ国際コンクール第3位(1位なし)などが挙げられる。国内では、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭賞大賞受賞、2007年度第19回ミュージック・ペンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。国内外のオーケストラとのソリストとしてもこれまで大阪フィルハーモニー、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー、日本センチュリー交響楽団、東京交響楽団、ベトナム国立響、ヴュルテンベルグ・フィルハーモニーなどとの共演も多数ある。近年、日本で最高権威を誇る日本音楽コンクールの審査員としても度々招かれている。また近年、サミット・ミュージック・フェスティバル(ニューヨーク、アメリカ)など国内外の講習会などにおいても講師として招かれるなど、後進の指導にもあたっている。これまでに和波孝禧、森悠子、エドワード・ウルフソン、エドワード・シュミダーの各氏に師事。現在、長岡京室内アンサンブルメンバー、ダラス室内交響楽団コンサートマスター(ダラス、アメリカ)、いづみシンフォニエッタ大阪メンバー、A Hundred Birdsのバイオリニストとしても演奏活動を展開中。使用楽器は株式会社シーエヌコーポレーションエイフクより貸与された1739年製サント・セラフィンである。

田中 佑子 / Yuko Tanaka

四天王寺高校卒業。相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業、同大学音楽専攻科修了。在学中、齋藤秀雄奨学金を授与される。全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部第2位、和歌山音楽コンクール大学・一般の部第1位等、受賞。京都青山音楽記念館バロックザールにて2009年ソロリサイタル、2012年デュオリサイタルを開催。2020年大阪と東京で無伴奏ヴァイオリンリサイタルを開催。ポーランド、フランス、ニューヨーク、アルバなどでの講習会、演奏会に多数参加。クシシュトフ・ヤコヴィッチ、ジェラルド・ブーレ、アレクサンドロ・モッチア、安紀・ソリエール、ジェローム・アコカ、ラファエル・ベル、ミハエル・コッペルマン、ヴィクトール・ピカイゼン、エドワード・シュミダー、シモン・ゴヨー、ランドルフ・クレー各氏のレッスンを受講。これまでに、高瀬乙慈、曾我部千恵子、小栗まち絵、岸邊百百雄、森悠子、佐藤一紀、高木和弘の各氏に師事。相愛大学音楽学部演奏助手。長岡京室内アンサンブルメンバー。ヴァイオリニストとして活動する傍ら、室内楽ではヴィオラ奏者としても研鑽を始める。

Viola



Cello



中島 紗理 / Sari Nakajima

相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。修了演奏会に出演。在学中、齋藤秀雄奨学金を授与される。霧島国際音楽祭、アトリオン国際室内楽アカデミー、京都フランス音楽アカデミー、ロワンテヌ室内音楽アカデミー、その他国内外の講習会に多数参加。これまでにRaphael bell、Philippe Muller、Alain Meunier、François Salque氏のマスタークラスを受講。長岡京室内アンサンブル結成15周年記念公演。長岡京室内アンサンブル定期演奏会に出演。また2020年1月、2月にソロのリサイタルを大阪、岐阜にて開催。これまでに齋藤建寛、山本彩子、佐藤禎の各氏に師事。室内楽を森悠子氏に師事。現在、関西を拠点にフリー演奏者として室内楽を中心にソロ、オーケストラと幅広く活動している。

宮庄 紗絵子 / Saeko Miyasho

京都市立芸術大学ピアノ専攻卒業後、渡仏。リヨン国立高等音楽院第二課程(修士課程)を審査員満場一致の最優秀(trés bien)の成績で首席で修了。またサン=モール地方音楽院チェンバロ科・パリ13区モーリス・ラヴェル音楽院伴奏科を審査員満場一致の最優秀(trés bien)の成績で修了。在仏中からオーケストラとの協奏曲、室内楽、音楽祭でのソロリサイタル、歌や器楽の伴奏員(コレペティ)など幅広く活動。2015年度広島スカラシップ中村音楽奨学生。2017年クレドール国際音楽コンクール第1位(パリ近郊)2018年第49回クロード・カーンピアノコンクール第1位(パリ)・フランス音楽コンクール第1位(パリ)これまでにピアノを島岡洋子・小嶋素子・神谷郁代・砂原悟・Christine Fonlupt・Hervé N'Kaoua・Thierry Rosbach各氏に、チェンバロを中野振一郎・Richard Siegel・Eloy Galarza各氏に、伴奏法をClaude Collet氏に師事。

Piano

